

**自然はっけん塾・杜で虫探し!**

●麗しの杜で子ども達の自然観察会

春日部市緑町の川久保公園は、一昨年10月に私たち春日部地区浦高会が植栽を始めた杜「春日部麗しの杜」です。



植栽から2年が経過し、台風などで枝が折れている木もありますが、大方の木々は今夏の暑さにも負けず順調に育ってくれています【写真①: エントランス部分、写真②築山部分の若木】。

公園内は、市の公園緑地課が手入れをしてくれているため草もそれほど伸びておらず、人間ばかりではなく虫や鳥にとっても棲みやすい環境になっています。今年、11月3日(土)に10本程度の補植を予定していますが、何処に植栽しようかと思案しています。



公園内は、市の公園緑地課が手入れをしてくれているため草もそれほど伸びておらず、人間ばかりではなく虫や鳥にとっても棲みやすい環境になっています。今年、11月3日(土)に10本程度の補植を予定していますが、何処に植栽しようかと思案しています。

＊

さて昨9日は、春日部ロータリークラブ(海老原光男会長)とエンゼルドーム指定管理者の(株)こどもの森の共催事業「自然はっけん塾」の第5回目で「いきものさがし、虫さがし!」でした。

朝10時、エンゼルドーム工作室に子ども達(子ども達17人、保護者9人)とスタッフ(春日部ロータリークラブ6人、埼玉県生態系保護協会春日部支部5人、共栄大学ロータアクトクラブ3人、エンゼルドーム職員2人)が集まりました【写真③: 館長の挨拶】。

春日部ロータリークラブの海老原会長から「皆さん、おはようございます。今日は“自然はっけん塾”9回のプログラムの中の5回目“いきものさがし、虫さがし”です。これまでにザリガニ釣りや桐飛行機づくりなどをしてきましたが、今回は生態系保護協会の皆さんの協力で虫捕りに挑戦です。暑い中での活動ですが、くれぐれも事故のないように注意して楽しんでください。」とご挨拶。

続いて埼玉県生態系保護協会の三好あき子支部長から「皆さん、おはようございます。これから川久保公園というところに行って、“いきものさがし、虫さがし”を行います。二つだけ注意してください。一つはハチです。みんなが一生懸命に虫を捕ろうとするように、ハチもみんなに捕まらないように自分を守ろうとして刺すのですね。ですから、ハチを見たらそっとしておいてください。もし、刺されてしまったら、手当てをしますので周りにいるスタッフに言ってくださいね。それともう一つは水分補給です。暑い中での活動ですから、水分をしっかりとってください。これは、保護者の皆様をお願いします。では、楽しく虫を探しましょう。」とのご挨拶。

10時10分、エンゼルドームを出て、いざ出発です。

10時20分、川久保公園に到着、これから55分間、虫



を追いかけます【写真④⑤: 虫を追いかける子ども達】。

今回も、生態系保護協会の皆さんが葉を作ってくれ

ました。虫や鳥の紹介がされています。葉には、バ

ッタ、コロギ、カマキリ、トンボ、モズ、シジュウカラなど、さらに水辺の植物もたくさん紹介されています【写真⑥: 葉】。勉強になります(^o^)



＊

さて、私たち春日部地区浦高会で始めた植栽活動は小さな一歩ですが、都市の中で生き物たちと身近に触れ合うことのできる空間を守ることは大きな意義があると思います。「浦高百年の森づくり」を手がけられた川本宣彦・前浦高同窓会会長、内藤勝久・前百年の森づくり実行委員長のお二人が相次いで逝去されましたが、お二人の遺志をしっかりと引き継ぎ、次世代に心の原風景を遺していきたいものです。